

鳥取市公式ウェブサイト再構築に係る
情報提供依頼

令和6年5月
鳥取市

目次

1 概要	2
1.1 趣旨	2
1.2 背景	2
1.3 RFI を行う目的	2
2 本市が求めるウェブサイトについて	2
2.1 ウェブサイトの基本方針	2
2.2 現状の課題と課題解決のために実施したいこと	2
2.3 防災ポータルサイトについて	3
2.4 その他基本要件	4
3 現行サイトの状況について	4
4 委託業務について	4
4.1 対象サイト	4
4.2 本業務の範囲	4
4.3 契約期間と委託料	5
5 今後のスケジュールについて（想定）	5
6 情報提供をお願いする事項	5
6.1 施工体制の基本情報（提出様式：任意様式）	5
6.2 関連実績（提出様式：様式1 関連実績）	6
6.3 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成（提出様式：任意）	6
6.4 貴社が利用するデータセンター等の概要（提出様式：任意）	6
6.5 貴社システムの機能（提出様式：様式2・3 CMS機能要件一覧兼回答表（2種類））	6
6.6 現行業務に対する課題等への提案（提出様式：任意）	6
6.7 貴社が提供できるサービス内容（提出様式：任意）	7
6.8 スケジュール（提出様式：任意）	7
6.9 CMS移行時の手順・スケジュールと役割分担（提出様式：任意）	7
6.10 概算見積書（提出様式：任意、様式4 総事業費積算表）	7
6.11 本RFIへの御意見（提出様式：任意）	7
7 注意事項	7
8 添付資料	8
9 RFIの提出について	8
9.1 RFI提出期限	8
9.2 RFI提出方法	8
10 質疑	8
11 資料の提出先及び連絡先	8

1 概要

1.1 趣旨

これは、鳥取市公式ウェブサイトの再構築（以下、「リニューアル」という。）にあたり、調達に伴う情報提供依頼（Request For Information（以下、「RFI」という。））を実施するものです。

1.2 背景

鳥取市では、平成14年度にコンテンツ管理システム（CMS）を導入して以降、前回は平成31年度にリニューアルを行い、鳥取市公式ウェブサイトの運用を行っています。この度、長期に渡って使用してきた現行CMSのサポートが令和8年3月末に終了することを機に、新CMSの導入及びウェブサイトのリニューアルを行うことになりました。

1.3 RFIを行う目的

リニューアルにあたり、現行のウェブサイトの課題解決と、利便性の高いウェブサイトを実現したいと考えています。つきましては、専門的知見や豊富な経験を有する事業者様へ、情報提供を依頼するものであります。なお、いただいた情報については、仕様書作成や予算検討等の参考とします。

2 本市が求めるウェブサイトについて

2.1 ウェブサイトの基本方針

本市公式ウェブサイトは、行政サービスなどの暮らしに必要な情報が容易に取得できるのみならず、魅力ある情報を発信するとともに、電子申請サービスなど利用しやすい行政サービスの窓口となることを目指しています。

2.2 現状の課題と課題解決のために実施したいこと

本市ウェブサイトの現状の課題及び課題解決のために実施していただきたいと考えている内容は以下のとおりです。ただし、実装することによるメリット・デメリットや、他に課題解決につながる手法があれば情報提供・御提案をお願いします。

【課題1：求める情報を見つけにくい】

○課題解決のために実施したいこと

- ・わかりやすいデザイン、インターフェイス、操作性、ナビゲーション、統一感のあるコンテンツ整備により情報にたどり着きやすくする。カテゴリ分類については、カテゴリを見ただけでコンテンツの内容が想像できるようにすること。
- ・他自治体の実績を参考にしたカテゴリ、コンテンツの分類分け、ジャンル設定等階層整理を行い、情報を簡単に探し出せるようにする。目的とするコンテンツに、原則3クリック、最大5クリック程度でたどり着く階層構造とすること。
- ・モバイルファーストを念頭に、スマートフォンで探しやすく、利用しやすい情報提供機能への

転換を図ること。一方パソコン、タブレットでの利用しやすさも引き続き保つこと。

- ・最新の ICT ツール（AI チャットボット等）を導入し、検索機能の充実等、利用者の利便性の向上に努めること。

【課題 2：行政サービスの DX 化への対応】

○課題解決のために実施したいこと

- ・他自治体の実績等を参考に、DX 化への対応を行うこと。
- ・オンラインでの各種手続き等、わかりやすい導線設定にすること。

【課題 3：情報発信機能の充実】

○課題解決のために実施したいこと

- ・外部サイトや SNS と連携が可能であること。

【課題 4：職員から CMS の操作についての問い合わせが多い】

○課題解決のために実施したいこと

- ・職員の作業負担の軽減を考慮したものであること。
- ・誰もが簡単（直感的）に操作でき、コンテンツ記事が作成できること。また、表の作成や、表や画像の配置についても操作性が高いこと。
- ・操作方法がわからない場合でも、すぐにヘルプ画面が表示される等の機能を有すること。
- ・カテゴリ、コンテンツの分類分けやジャンル設定、コンテンツ記事の作成等の運用ルールを定めること。
- ・継続的な職員研修による全庁的なコンテンツ記事作成能力向上を行うこと。

2.3 防災ポータルサイトについて

現在、本市では防災ポータルサイトを導入していませんが、今回のリニューアルにあたり、防災ポータルサイトの導入も研究しています。防災ポータルサイトは、災害発生時でも安定して情報を提供できるシステム構成と、さまざまな防災情報を集約して閲覧が可能なサイトにしたいと考えています。（防災ポータルサイトのイメージ：広島市 防災ポータル）

本市が防災ポータルサイトに求める要件は以下のとおりです。他自治体の導入実績なども含めて、提案していただきたいと思います。

- ・防災ポータルサイトに求める要件は、別添「様式 3 防災ポータルサイト用_CMS 機能要件一覧兼回答表」のとおり。
- ・本市の既存災害情報共有システムに入力した情報や、気象庁等から発表される防災気象情報など、各種災害情報をシステム間連携などの手段を用いて集約し、職員による防災ポータルのための手動操作を行うことなくウェブサイトの更新が可能なサービスとすること。
- ・防災ポータルサイトに表示するリンクやデータファイル等を、新規追加・編集・削除できる管理用ページを設けること。
- ・動的ウェブコンテンツで構築すること。
- ・次の言語で表示できること。（日本語、英語、韓国語、中国語【簡体】、ポルトガル語、ベトナム語、ドイツ語、ロシア語、フランス語）

2.4 その他基本要件

本市が求める基本的な要件は以下のとおりです。

- ・本市のセキュリティポリシー（別添「鳥取市情報セキュリティ基本方針及び対策基準」）を遵守すること。
- ・災害時でも安定的にウェブサイトの運用ができるようにすること。
- ・コンテンツ登録等の機能は、LGWAN側でもインターネット側でも利用できること。
- ・最新のウェブアクセシビリティに準拠すること。
- ・最低5年間は動作保証を行い、継続して安定的に使えること。

3 現行サイトの状況について

(1) データ量

コンテンツ数：11,569件（令和6年3月）

※（参考）令和元年11月時点のコンテンツ数：約8,000件

(2) アクセス数（令和6年3月）

- ・トップページアクセス件数：101,345件／月
- ・総アクセス件数：871,578件／月

4 委託業務について

4.1 対象サイト

対象サイトは、鳥取市公式ウェブサイト（<http://www.city.tottori.lg.jp/>）とします。

※ただし、以下のページ及びその配下ページは、CMSによる管理ではなく公式ウェブサイトからのリンクの管理のみとするが、新CMS移行後も引き続き運用管理を行えるようにすること。

- ・よくある質問（FAQ）とその回答

https://secure.okbiz.jp/tottori/category?site_domain=open

4.2 本業務の範囲

本業務の範囲は以下のとおりとします。

(1) 本市の要求を満たすCMSの導入及びサービス提供

- ・新CMSを導入するための業務一切。新CMSにおいて必要となる関連のハードウェア、ソフトウェア等の調達・導入・設定・周辺機器との調整、運用テスト、研修環境の整備も含む。
- ・ウェブサイトリニューアルに伴うトップページ等のデザイン及びテンプレートの設計・制作。
- ・コンテンツ等の分類、サイト構成設計。
- ・AIチャットボット等のICTツールによる利用者利便性向上機能の導入。
- ・アクセシビリティ試験の実施。
- ・コンテンツ及びコンテンツ記事作成等の運用ルールの策定支援。
- ・各種マニュアル作成（操作マニュアル、コンテンツ及びコンテンツ記事作成等の運用マニユ

アル、アクセシビリティガイドライン等)。

・操作研修の実施。

(2) 現行 CMS から新 CMS への確実なデータ移行

画像、PDF 等のファイルも同時に移行すること。移行前のページに含まれるリンクについて、移行後においても有効となるよう修正をすること。移行前と変わらず、ページの閲覧等ができるように確実なデータ移行を行うこと。

(3) 新 CMS の運用開始後の運用・保守

・新 CMS の運用管理・保守を行うための業務一切（当初 5 年間の委託を予定）。

・障害発生時の対応（24 時間 365 日、メンテナンス時間を除く）及びシステム運用支援。サポートデスクの設置や、サイト構成設計等の継続的な改善アドバイスを含む。

・操作研修等の実施。

・定期的な会議の実施。

(4) 次期 CMS への引き継ぎ時の対応

システム利用が終了した際に、次期 CMS（他社製品になる可能性もあり）への移行のために、データを汎用利用可能な形式で抽出を行い、移行支援をするもの。

4.3 契約期間と委託料

(1) 新 CMS 導入・ウェブサイト再構築業務の契約期間

契約締結日から令和 8 年 3 月 31 日までとする。

(2) 新 CMS 運用開始後の運用・保守契約期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日までの 60 ヶ月間の長期継続契約とする。

(3) 委託料の考え方

本業務にかかる費用は、本 RFI に記載の要件を実現するために必要な全てのものを含むものとする。

5 今後のスケジュールについて（想定）

- ・ ～ 令和 6 年 6 月 14 日（金）まで・・・RFI（見積取得）
- ・ 令和 6 年 10 月～11 月ごろ・・・事業者選定募集・決定
- ・ 令和 6 年 12 月～令和 8 年 3 月まで・・・協議、新ウェブサイト構築、データ移行、操作研修等
- ・ 令和 8 年 4 月・・・新ウェブサイトの本番適用

6 情報提供をお願いする事項

本 RFI の内容を踏まえ、以下の様式に基づき貴社の回答及び資料の提供をお願いします。

6.1 施工体制の基本情報（提出様式：任意様式）

本業務の受託を想定した場合における、貴社及び協力会社の体制等について、以下の情報の他、必要と考えられる情報があれば併せて御提供ください。なお、協力会社については、単なる物品の供給者は含みません。

- ①貴社の情報（貴社名、所在地、御担当者様氏名、連絡先（電話番号、電子メール））
- ②協力会社の情報（事業者名、住所、役割）

6.2 関連実績（提出様式：様式1 関連実績）

貴社において、本業務に類似する業務の過去の実績がある場合、情報を御提供ください。

6.3 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成（提出様式：任意）

本業務の受託を想定した場合において、貴社のシステムで必要と想定されるハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの構成について、情報を御提供ください。

6.4 貴社が利用するデータセンター等の概要（提出様式：任意）

サーバは、信頼性・可用性・保守性・耐障害性を考慮し、セキュリティが確保されたデータセンターへの設置、本市庁舎内の設置または、ASP/SaaSを利用するかを含めて、貴社が最適と考えるものを御提案ください。なお、業務及び構築の担当者様は、トラブル時でもすぐに対応できるものとします。様式は任意としますので、貴社が使用を想定するデータセンターの概要について情報を御提供ください。本市庁舎内へ設置される場合は、設置に必要な情報を、また、本市庁舎以外への設置を検討される場合は、次の点についても情報提供いただきますようお願いいたします。

- ①立地（所在地、自然災害リスク）
- ②建物（耐震、耐火・耐水、電源・通信設備の状況、非常用電源設置状況、空調設備、防犯設備・入退館管理状況）
- ③マシン室（防犯設備・入退室管理状況、消火設備、ラックの管理状況）
- ④取得している認証（ISO27001等）

6.5 貴社システムの機能（提出様式：様式2・3 CMS機能要件一覧兼回答表（2種類））

貴社システムの機能について、「様式2 CMS機能要件一覧兼回答表」及び「様式3 防災ポータルサイト用_CMS機能要件一覧兼回答表」により御提供ください。

6.6 現行業務に対する課題等への提案（提出様式：任意）

- (1) 「2.2 現状の課題と課題解決のために実施したいこと」、「2.3 防災ポータルサイトについて」に挙げた課題等に対して、貴社の提案があれば、情報提供をお願いします。また、各機能を実装することによるメリット・デメリットについて（デメリットがある場合はその解決方法もあれば）、貴社の御意見や他自治体や類似事例等から情報提供をお願いしたいです。
- (2) 本市ウェブサイトの利便性向上につながるサービス・技術等が他にあれば、御提案ください。
- (3) 次の内容について、御提案をお願いします。
 - ① アクセス処理能力について（本ウェブサイトを運用するにあたり貴社が推奨するアクセス処理能力と、災害時等のアクセスが集中することが想定される場合の対応について）
 - ② CMSの利用者について（作成者・承認者・サイト管理者の推奨ユーザ数や、ユーザ体系のあり方について）
 - ③ システム障害（ハード、ソフト）に対応するための、システムの2重化、バックアップ等の対

策について

6.7 貴社が提供できるサービス内容（提出様式：任意）

貴社が提供できるサービス内容について、次の点も含め、具体的に御提供ください。以下の内容以外にも、提供できるサービスがあれば御提供ください。

- ①運用・保守サービス（リソース管理、死活監視、バックアップ、ログ取得・分析、バッチ処理、サポートデスクによる支援等）
- ②セキュリティ対策（不正アクセス、ウィルス対策等）

6.8 スケジュール（提出様式：任意）

本業務の受託を想定した場合において、貴社が考える大まかなスケジュール（要件定義～構築～運用開始まで）を御提供ください。

6.9 CMS 移行時の手順・スケジュールと役割分担（提出様式：任意）

現行 CMS が新 CMS に移行する際に必要な手順・スケジュールと、現行 CMS 保守事業者、新 CMS 構築事業者、市との役割分担について情報を御提供ください。

6.10 概算見積書（提出様式：任意、様式 4 総事業費積算表）

本業務の受託を想定した場合における概算費用について、情報を御提供ください。提出にあつては、貴社作成の見積書と明細書、「様式 4 総事業費積算表」の御提出をお願いします。

6.11 本 RFI への御意見（提出様式：任意）

今後、この RFI を基に本業務の仕様書を作成したいと考えております。この RFI の記載事項（CMS 機能要件一覧兼回答表含む）に不備や、追加したほうが有用だと思われる要件等、御意見ありましたら、御教授ください。

7 注意事項

- (1) 本 RFI は仕様等の検討に活用するものであり、情報提供のあった事業者に対して、将来のシステムを調達することを保証するものではありません。
- (2) 情報提供をいただけなかった事業者について、不利益に扱うことはありません。
- (3) 御提供いただいた情報については、本市公式ウェブサイトリニューアルの検討目的のためだけに利用いたします。
- (4) 御提供いただいた情報・資料につきましては、返却いたしません。
- (5) 御提供いただいた情報に関して、後日問い合わせを行う場合があります。
- (6) 本 RFI に記載した事項は、御提供いただいた情報などに基づく検討により、新 CMS 調達時には変更する場合があります。
- (7) 本市からの提供資料については、今回の情報提供のためのみ御利用願います。
- (8) 上記までに要する費用は、すべて貴社の負担でお願いします。

8 添付資料

- ・ 様式1 関連実績
- ・ 様式2 CMS 機能要件一覧兼回答表
- ・ 様式3 防災ポータルサイト用_CMS 機能要件一覧兼回答表
- ・ 様式4 総事業費積算表
- ・ 様式5 情報提供依頼に対する質問票
- ・ 参 考 鳥取市情報セキュリティ基本方針
- ・ 参 考 鳥取市情報セキュリティ対策基準

9 RFI の提出について

9.1 RFI 提出期限

令和6年6月14日（金）午後5時

9.2 RFI 提出方法

とっとり電子申請サービス「鳥取市公式ウェブサイト再構築に係る情報提供依頼」(https://apply.e-tumo.jp/city-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=11849)にて御提出ください。御提供いただく情報は、集計等を行う場合もあるので、編集可能なファイル（Excel 等）での御提出に御協力ください。

10 質疑

質問がある場合は、「様式5 情報提供依頼に対する質問票」を使用し、電子メールで提出してください。メール件名は「【会社名】鳥取市公式ウェブサイト再構築に係る情報提供依頼質問事項」とし、「11.資料の提出先及び連絡先」に送信してください。

質問期限：令和6年5月31日（金）午後5時

※質問への回答はメールでお返しするとともに、鳥取市公式ウェブサイト上に掲載します。

11 資料の提出先及び連絡先

〒680-8571 鳥取県鳥取市幸町71番地

鳥取市役所秘書課広報室

電 話：0857-30-8008

電子メール：kouhou@city.tottori.lg.jp